

精神科専門研修プログラム

「人を育てる教室」を目指して一千葉から世界へ

臨床においては、大学病院・総合病院として身体合併症を積極的に受け入れつつ、千葉大学と千葉県が有する充実したリソースを最大限に活かし、①児童思春期、②認知行動療法、③リエゾン、④司法、⑤災害医療の五本柱に力を入れます。これらを千葉大学精神医学の特色として魅力を発信するとともに、各分野のスペシャリストを育成するプログラムを開設します。

研究においては、精神疾患のみならず、「心・脳・体」が重なる心身領域における治療学と病態学の共同研究を推進します。そして、臨床現場のアンメット・ニーズに応える成果を千葉から世界へと発信し、国際的に活躍できるフィジシャン・サイエンティストを育成していきます。

受入れ人数 : **15名**
選考方法 : 書類選考、面接



プログラムの“ここがポイント”

① 様々な大学から専門研修登録あり。指導医も全国各地からの大学出身者が多い

② 多様な研修パターンを用意、どの施設でも十分な研修体制
(特徴ある連携施設への研修も経験してみては)

③ **16**の研修連携施設群は千葉県全体を網羅
(地域医療の研修も充実しています)

計12コマの基礎知識 + ロールプレイ研修

④ リエゾン精神医学、児童精神医学、認知行動療法の研修も充実
(サブスペシャリティー領域：**一般病院連携精神医学専門医（リエゾン専門医）**)

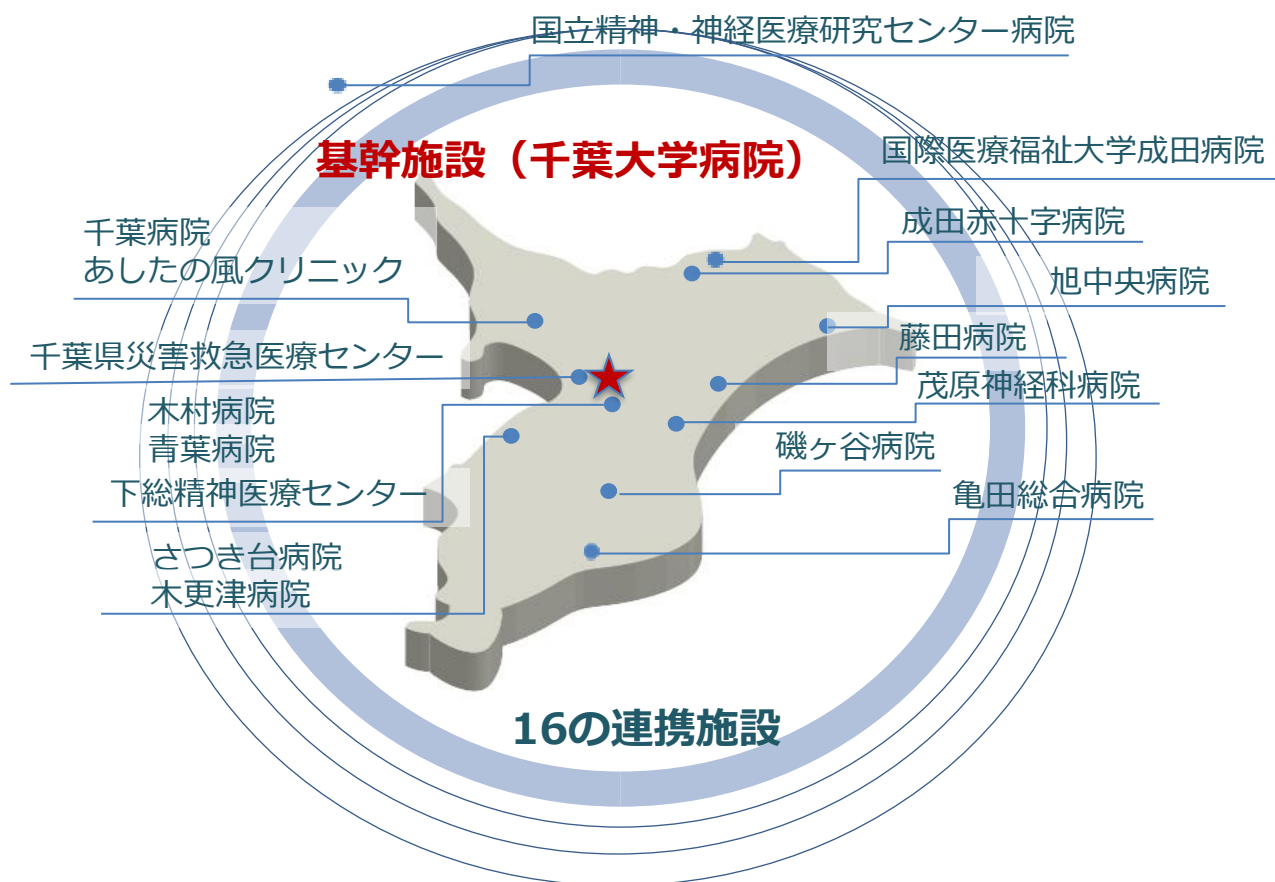
⑤ 豊富な指導医数
(総勢**85**名の指導医による濃厚な研修指導体制を実現しています)

■ プログラム責任者：長谷川直（精神神経科）

千葉大学病院 総合医療教育研修センターHP
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/>

千葉大学病院 見学のお申込み
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/visit/index.html>

千葉大学病院 + 千葉県の要所を網羅した16の連携施設で
専門医に必要な地域医療の経験も豊富にできる



研修パターン例

どの研修パターンでも専門医に必要とされるスキルを獲得可能

